

# ミミブサタケ

*Wynnea gigantea* Berk. & M.A. Curtis

兵庫県ランク… 注  
環境省ランク… -

## ■ 県内分布

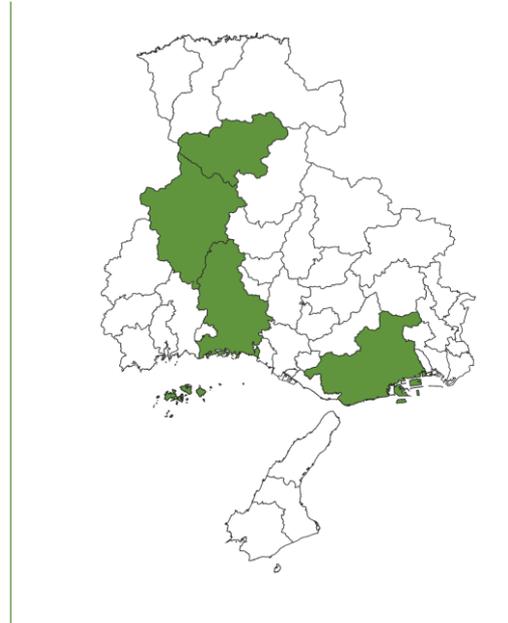
神戸市、姫路市、宍粟市、養父市

## ■ 国内分布

兵庫県、奈良県、広島県、他

## ■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態	○	分布の限界	
				希少	○



## ■ 特記事項

地中にある菌核はナラタケ菌との関係があると言われている。

## ■ 保護上の留意点

発生地を保全。

## ■ 種の概要

子実体は共通の茎から生じる10-20個のうさぎ耳房状の子嚢盤よりなる。全体の高さ5-7cm、ときに8cmにおよび全体の径4-6cm。茎の地上に現れる部分は短円柱状で高さ1-1.5cm、径も同じく1-1.5cm内外、2-3の縦溝を生じる。その下部は幾分細まりながら地中に入りその深さはしばしば6cm内外となり、数本に枝分かれして各々の末端は塊状の菌核に連らなる。日本では本州各地の林内で採集されるが、比較的まれな菌である。